



一般社団法人

日本ヘルスケア歯科学会

事務局 東京都文京区関口1-45-15-104

☎ 03-5227-3716 Fax 03-3260-4906

URL <https://www.healthcare.gr.jp>

E-mail : center@healthcare.gr.jp

編集代表 林 浩司

編集制作 有限会社 秋 編集事務所

	年会費	入会金
歯科医師	12,000円	5,000円
スタッフ/その他	3,000円	3,000円
郵便振替口座	00190-7-407895	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	
銀行振込口座	三菱UFJ銀行 江戸川橋支店	
	普 0051809	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	



CONTENTS

巻頭 うがいでむせる高齢者がいたら、どうしていますか? . p.1	オンラインサロン紹介 p.13
第19回認証ミーティング報告 p.2	ウステリアを使ってみませんか p.14
ウェビナー報告 p.5	デンタル撮影マニアック p.16
事務局から p.7, 17	フォーラム【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】8 p.18
実践フォーラム「歯がないとできない治療」と 「歯があるとできない治療」 p.8	ウェビナー告知板 p.19
診療と記録 p.9	院内インターネットバックアップ回線のすすめ p.20
第7期オピニオンメンバー(代議員)候補者の推薦受付 p.11	マー君の enjoy my life / 復活!! The HyG Times .. p.21
Healthcare bibliography p.11	リレー連載 CRASP あれこれ p.22
コア・オピニオンメンバーってどんなメンバーなの? . p.12	ヘルスケア・フォーラム p.23
	HCM2022 案内 p.24

催しものご案内

①ヘルスケア Web セミナー

日時：2022年9月12日(月)
内容：実践！ヘルスケア診療で行う
コミュニケーション

②新オンラインサロン

日時：2022年9月13日(火)
内容：「歯を守る う蝕治療」発刊記念
著者に聞かせ読んでほしいこと

③ヘルスケアミーティング2022

日時：2022年10月9-10日(日・月祝)
場所：建築会館ホール& Zoom

④新オンラインサロン

日時：2022年10月11日(火)
内容：HCM2022 後夜祭

⑤新オンラインサロン

日時：2022年11月8日(火)
内容：ウステリア友の会

重要なお案内

●以下の同封物をご確認ください

1. 2023年度会費納入案内

当学会の会計年度は1月から12月までです。2023年度会費納入案内を同封いたしましたので、お早めにお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

なお、口座振替の方は10月27日が引き落とし日となります。

2. 選挙告知 案内

3. HCM2022 案内

うがいでむせる高齢者がいたら、どうしていますか？ ヘルスケアミーティング 2022



高橋 啓 (日本ヘルスケア歯科学会 副代表)

「うがいでむせる高齢者がいたら、どうしていますか？」

皆さんの診療室では、うがいでむせる高齢患者さんがいたら、どうしていますか？ 何か対応をしていますでしょうか。定期的なメンテナンスで長年来院していたら、どこの診療室も「明らかに以前とは違う」と感じるような高齢者がいると思います。「うがい」のことを言いましたが、高齢者の変化はいろいろあります。わかりやすいところなら、歩行が困難になってきた人、耳が遠くなってきた人、認知機能の低下を感じる人など様々です。日々の診療では、長年メンテナンス通院しているうちに高齢になってくる人も多いかと思います。

ヘルスケア診療室は、う蝕と歯周病だけなのだろうか？

2022年のヘルスケアミーティングでは、高齢者をテーマに取り上げます。これまでヘルスケア歯科学会は、う蝕と歯周病を中心にみんなで勉強してきました。それは、歯を守ることから始まって、健康を守り育てることにつながる医療だからです。これは今でも変わらない我々の基本です。その基本のうえに高齢期対応を充実させていきたいと思います。

・高齢者の取り組みは、今始めるのがいい！

今まで高齢者対応を特にしてきていない医院の人

は、今始めるのがベストです。その理由は、現在日本の施策として、地域においてフレイル対応の準備が進んでいるからです。具体的に言うと、皆さんの周りの市町村において、令和3年度で50%、令和6年度には100%のフレイル対象者の受け皿を市町村が作る方向で、進んでいます。だからこそ、令和4年の今、勉強を始めるのがいいタイミングです。日本の世の中自体が、フレイル対応も含めた社会へ転換している途中だからです。

まず、「フレイル」について知識を深めよう

今、高齢者についての勉強を始めるなら、「フレイル」というキーワードを理解しなくてはなりません。フレイルとは、「健康な状態と要介護状態の中間に位置して、身体的機能と認知機能の低下が見られる状態のこと」になります。これは、みなさん既に知識として知っている人が多いと思います。ただ、大事なはその対象者に対して、具体的にどうしていくのか？です。そこは、残念ながら知らない人が多いのが、現状になります。ぜひとも、今回のヘルスケアミーティングで知って欲しいと思っています。

ヘルスケア診療室の強みを生かそう

私は地域的に高齢者の対応を幅広く行っています。その経験から言うと「ヘルスケア診療室は、高齢者にも強い！」と感じています。その大きな理由は二つあります。

- ① 長年の通院で信頼関係が構築されている
- ② 家族単位でその人を知っていることも多い

この二点は、歯科のなかでもヘルスケア診療室の特徴です。

まず、日本の高齢者医療（特に訪問診療）は、医科も歯科も訪問から関わり始める新患が対象であることが多いです。そのため信頼関係が構築できず、うまくいっていない事例も散見します。そこへいくと長年のメインテナンスケアで信頼関係もあるヘルスケア診療室の関わりは、大きな意味があると思います。

また、家族単位で診ていることが多いこともヘルスケア診療室の特徴です。これにも大きな意味があって、微細な変化を家族に相談したりできることも大きいです。三世代で通院しているなんてことは、他の診療科ではあり得ません。こういった強みをぜひ生かして欲しいと思うのです。

リアル開催で感じること

話は変わりますが、7月10日に認証ミーティングをリアル開催しました。コロナ禍でオンラインにも慣れてきましたが、リアルの大切さもヒシヒシと感じた1日になりました。かく言う自分も正直なところ「オンラインでできることは、オンラインでもいいのでは？」と思っていました。でも、リアルに参加してみると、自分のモチベーション、人との関わりが全然違います。ヘルスケアでは、コロナの状況も見ながらの対応ですが、動けるようになればリアル開催もいろんな形で入れていきたいと考えています。ぜひ、いろんなところで会いましょう。コロナ禍で考えたこと、やってきたことをステップに次の段階へ前進していきましょう。まずは、ヘルスケアミーティング2022から、可能な方は東京で会いましょう。こんな時代ですが、明るく、楽しく前に進んでいけたらと思っています。



第19回「健康を守り育てる診療所」 認証ミーティング 報告

2022年7月10日 AP 浜松町 & Zoom

エントリー7診療所 高得点で合格



外部審査員 渡邊両次さん



残念、残念、タダで、これだけ緊張感あふれる濃密なプレゼンを視聴できるチャンスは、ほかにありません。振り返り視聴もありませんので、来年こそは、ぜひご視聴ください。今年の認証ミーティングは、7月10日にエントリー7診療所が、全員浜松町の会場にリアル参加でプレゼンテーション、ハイブリッド視聴で行われました。

この認証ミーティングは、学会として「健康を守り育てる」ために必要な一定条件を満たしていることをおおよげに太鼓判を捺す制度です。クリニックを選ぶ患者視点の評価を続けて19回、合格診療所はそんじょそこの学会専門医などとは比べものにならない胸を張って自慢できる“認証”です。その理由は、厳格なエントリー基準（3年目メインテナンス率



外部審査員 山本尚恵さん

30%以上を目標)、患者アンケート調査結果の公表、公開プレゼンには厳しい外部審査員の目も加わります。外部審査には、医療訴訟の患者側弁護士や新聞記者など、意図して歯科に厳しい目を向ける人を招いて審査を依頼してきました。今年の外部審査員は社会医療法人財団石心会の病院長補佐兼医療安全対策室長の渡邊両次さんと医療ジャーナリストの山本尚恵さんでした。こんな患者視点の医療機関認証制度は、世界広しといえども、ここにしかありません。

今年の認証ミーティングは、COVID-19 オミクロン株の流行爆発によって開催が危ぶまれましたが、厳重な安全策を講じてすべてのプレゼンターが東京のAP 浜松町の会場にリアル参加（視聴はオンライン中心のハイブリッド）で、開催されました。



丸山修平さん

□丸山歯科医院（深谷市）の丸山修平さん

最初に審査を受けたのは、深谷市のヘルスケア診療所丸山歯科医院の開院から三代目にあたる事業承継真っ最中の丸山修平さん、今回の最も若いプレゼンターです。メンテナンス目的の受診者率（過去12ヵ月）59.2%、3年後メンテナンス移行率47.5%の今回のエントリー診療所のなかでもメンテナンス来院者の比較的多い診療所です。サブカルテを軸にした院内情報共有は興味深く、カリエスマネジメントについてはCRASPを用いた評価を詳しく紹介されました。外部審査員から、服薬に関する問診について質問がありましたが、明快に回答し、また地域の小児のDMFTが低い理由については、丸山吉弘氏の時代からフッ化物洗口など学校歯科保健に努めてきた成果によるものだろうと説明されました。



平島美穂さん

□へいしま歯科ファミリークリニック（阿波市）の平島美穂さん

2番目の徳島県阿波市のへいしま歯科ファミリークリニックの副院長、平島美穂さんは、院長副院長のご夫婦とも徳島大学卒で2012年開設の新進のヘルスケア診療所ですが、院内ミーティングやサブカルテの活用の様子を歯切れのよいプレゼンテーションで紹介されました。う蝕と歯周病とも、期間は短いながら、まとまりのよい症例を提示され、その熱のこもったプレゼンが聴く者をうならせました。外部審査員からも、患者の行動変容を促す様子が窺われたなどの感想がありました。



田中宏和さん

□田中歯科クリニック（西宮市）の田中宏和さん

短い休憩を挟んで3番目に登壇したのは、西宮市の田中歯科クリニックの田中宏和さんでした。開業からまだ6年に満たない若いクリニックですが、ユニット5台、常勤歯科衛生士5名の規模で、直近12ヵ月の予防ケア・メンテナンス率は50%超え、患者満足度評価では「予約が取りにくい」という評価を受け、早くもチェアの増設に悩む、ある意味で典型的な若いヘルスケア診療所です。プレゼンテーションで示したう蝕のリスク管理では、カリエスリスク検査方法についていくつかの変遷が示され、患者さんの食生活への詳細な言及もあって、高い評価を受けました。外部審査委員からの質問では、患者アンケートに記された予約の取りにくさ、プレゼンテーションにあったスタッフの雇用の難しさなど、順調であるがための難しさについて関心が示されました。



島野圭介さん

□島野デンタルオフィス（練馬区）の島野圭介さん

午前最後のプレゼンテーションは、練馬区の島野デンタルオフィス、島野圭介さんでした。ユニット3台、常勤歯科衛生士1名の都会の小規模診療所で、直近12ヵ月の予防ケア・メンテナンス率31.3%、3年後メンテナンス移行率34.4%ですが、小規模だけに「医院の一番の問題は自分」と語る院長の人柄とともに、院内ミーティングでの意見の具体例やミーティングノートの実例などキラリとひかるものを感じさせるプレゼンテーションでした。



藤本 淳さん

□ ゆいとびあ歯科医院（盛岡市）の藤本 淳さん

午後の最初は、大学勤務医時代に研究会設立記念講演会に参加して以来の会員藤本 淳さん、盛岡市でユニット9台、常勤歯科衛生士9名（パート1名）、院内歯科技工士1名、受付3名、管理栄養士、保育士など総勢26名と規模の大きなゆいとびあ歯科医院の院長です。ご本人は歯周病学会の専門医であり、歯科衛生士にも歯周病学会認定歯科衛生士がずらりという陣容です。ゆいとびあ歯科医院は、木材を多く使った暖かい印象の建物にカウンセリングスペース4か所という藤本さんが描く理想的な診療所です。う蝕管理症例のプレゼンテーションでも、丁寧な問診の様子がうかがわれ、多彩な地域活動などが注目されました。2人の外部審査委員は、「つつこみどころがない」「水も漏らさぬプレゼン」と困りながらも、インシデントの扱いや院内のディスコミュニケーションについて意地悪質問をしましたが、藤本さんはヒアリハット報告書と改善提案ミーティングをルーティン化していると、こともなげに回答しました。



安田直美さん

□ クリスタル歯科（松戸市）の安田直美さん

午後2人目の千葉県松戸市のクリスタル歯科の安田直美さんは、医院開設（2003年）と同時に会員となり、あらゆる機会をとらえて学会活動に参加している審査のコアメンバーにとっては顔なじみですが、この日は別人のように緊張気味でした。特筆すべきは、う蝕管理症例で、初診時：2歳、dft5の男児の14年10ヵ月16歳までの経過観察で、定期管理の最も難しい男子中高生の時期の管理を詳しく報告されました。「削らないで様子を見る」という治療方針が母親に強いモチベーションを与えたこと、親とのコミュニケーションの難しい時期に歯科衛生士が仲介役になったことなど、難しい時期を乗り越えたことから多くの学びがあったことを報告されました。

直近12ヵ月の予防ケア・メンテナンス率58.2%、3年後メンテナンス移行率53.8%で、予約が難しくなっていることがクリスタル歯科の悩みですが、それを踏まえて、安田さんは、「近隣にヘルスケア診療を積極的に取り入れる仲間をつくること」を今後の抱負に挙げました。



川原賢功さん

□ 川原けんこう歯科医院（金沢市）の川原賢功さん

最後のプレゼンターは石川県金沢市の川原けんこう歯科医院の川原賢功さんでした。川原さんは、ユニット8台、常勤歯科医3名、常勤歯科衛生士9人の大規模診療所を運営していますが、同時に、高野山真言宗の寺院の住職を兼務する変わり種です。お坊さんならではの地域貢献姿勢なのでしょうか、保育園、高校、福祉施設での健診といった地域活動とともに、通院が難しくなった患者さんには、昼休みを利用して訪問診療に出かけます。また、これからの抱負には、いっしょに学ぶ仲間を増やし、「ヘルスケア石川」を設立することを挙げました。

歯周病管理の症例は、初診時69歳、中等度の慢性歯周炎の現在82歳になる長期高齢メンテナンスの患者さんで、今年のヘルスケアミーティングにつながるような症例でした。また、受診患者のデータを詳しく分析し、受診患者の喫煙習慣が歯周病に与える影響が大きいことを示し、併せて多様な禁煙支援のための掲示や配布資料を紹介されました。

以上、長丁場7診療所の審査を終了し、いずれも甲乙つけがたい高得点で認証を受けました。得点は、83.8～80.3（100点満点）まで、横一線の結果でした。

（報告：秋元秀俊）



ウェビナー報告

Webセミナー 2022年6・7月
新オンラインサロン 2022年6～8月

ヘルスケア Web セミナー

2022年6月22日(水)20:00～ 運営：河野

ペリオセミナー 「チーム医療の最初の一步としての
歯周基本治療」(3/3回)
治療から定期管理までの体制づくり
(パネリスト：千草隆治)

この3回に亘るペリオコースでは、1回目は病因論、2回目は歯周基本治療、そして今回は再評価からメンテナンスについてご講話いただきました。当学会でしっかりしたペリオの勉強会は久しぶりだったので毎回楽しみに聴講していました。

まず、ヘルスケア歯科診療を行ううえで医院環境の整備（歯科衛生士担当制や専用ユニット、院内ミーティングなどの体制づくり）を整える必要があるという重要な点をお話しされました。また、患者一人ひとりの口腔内だけではなく環境の変化を含め全体を診るメンテナンスが必要という考え方は、院内スタッフにもぜひ聞かせたい内容でした。

具体的な再評価やメンテナンスの考え方や方法については、藤木省三さん監修の「HOME DENTIST PROFESSIONAL 1～4（インターアクション刊）」、伊藤中さん・岡賢二さんの「歯科医療は生涯メンテナンス（ザ・クインテッセンス2014年8月号）」、日本歯周病学会「歯周治療のガイドライン2022」などから多数の文献を引用していただき、分かりやすく解説をいただきました。

とくに「時間軸で歯科疾患を診る」ということで、メンテナンスの重要性をスタッフだけではなく患者さんにいかに理解してもらうか（行動変容）についての考察は大変勉強になりました。

昨今、保険診療では歯周病安定期治療（SPT）や歯周病重症化予防（P重防）が導入され3ヵ月毎の継続的な定期管理が可能になりました。また岸田政権の「骨太方針」による国民皆歯科健診の導入により、今後歯科界は世間に大きな役割を果たしていくと思います。

このような時代の流れのなかで、歯科衛生士はじめスタッフと連携して歯周病を治療し、その後きちんと維持していくヘルスケア歯科診療の意義は重要だと考えられます。

（報告：林 浩司・はやし歯科医院）

2022年7月11日(月)20:00～ 運営：田幡

コミュニケーションセミナー 「ヘルスケア歯科診療で
行うコミュニケーション」(1/3回)
(パネリスト：渡辺 勝)

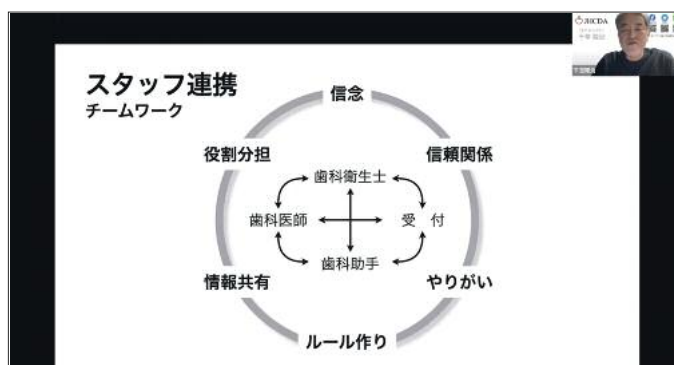
今回のセミナーに参加した目的として、勤務医のときはわりと上手にできていたと思うスタッフとのコミュニケーションが、開業後に院長という立場になりスタッフとの関係性の変化や、日々の業務や仕事のなかで、スタッフに対してどんなコミュニケーション方法を取っていくと自分の思い描いている関係性を築けるのかを学びたくセミナーに参加させていただきました。

わたなべ歯科ではどのようなコミュニケーションをスタッフや患者さんと取っているかを多く発表しており、どういう風に患者やスタッフと接すれば上手くいくよ！ という手段ではなく、わたなべ歯科においての渡辺 勝さんがどう考えて、何を心掛けてスタッフや患者さんと接しているかという渡辺さん自身の考えやあり方を多く学ぶことができました。

患者さんやスタッフの心の声を聞けるようになるにはまだまだ勉強と実践が必要ですが、自分にとって安易な手段に流されることなく、今一度院長としてどうあるべきか、どう接するかを考えるいい機会となりました。

あっという間の一時間で終わってしまいますが第2回、3回目とあるので、次回のセミナーにおいてどんな考え方やあり方が聞けるのかとても楽しみにしています。

（報告：直江 翼・八軒みらい歯科）



新 ヘルスケアオンラインサロン

2022年6月14日(火)20:30～ 運営：古市

フォーラム海外：公開ミーティング

今回は石川県開業の浦崎裕之さんより「サモアでヘルスケア」と題して、約10年間のサモアでの取り組みをお話いただきました。

浦崎さんは過去に青年海外協力隊としてサモアで歯科医療に従事した経験をお持ちで、その縁で2012年ごろに再びサモアを訪れた際に、サモアの人たちのためにう蝕予防で何かできないかと思案されました。

関係部署との話し合いののち、2013年よりサバイ島サイピビ小学校児童8学年を対象に、フッ化物洗口を始められました。日本よりフッ化物洗口のための薬品、備品を用意して渡航され、教師や児童に洗口の仕方、管理を教えました。この方法の素晴らしいところは、浦崎さんが帰国しても、現地の人たちで管理、施術できること、歯ブラシ指導より簡単単純で、児童に受け入れられやすいことです。実際に数年経つと、フッ化物洗口の用意や指導は現地の高学年児童が的確にしていたそうです。

毎年、児童のDMFTを浦崎さん自身で検診した結果、2019年のDMFTでは明らかな成果がみられていました。残念ながらここ数年は新型コロナの関係で渡航できず、その後の経過はみられていません。

このような浦崎さんの取り組みは、ヘルスケア歯科学会の社会への貢献として合致することがあるため、大変興味深く聞かせていただきました。

今年からサモア政府も外国人の受け入れを再開するそうなので、ぜひその後の結果を浦崎さんに報告していただきたいと思います。

(報告：古市貴暢・医療法人社団明恵会 古市歯科医院)

今回、サモアのサバイ島にある小学校で予防活動を実施されている浦崎裕之先生の「サモアでヘルスケア」を受講して深い感銘を受けました。

まずサモアでは歯科医師がまったく足りていない状況で、日本にはないデンタルセラピストというポジションの職種があるということを知りました。またサモアの歯科実態としては治療の大半が抜歯であり、歯の温存治療を受診することや患者への予防教育や活動を実施するには大変厳しい現状であることが伺えます。

このことから浦崎先生の予防活動はこれから永久歯へと歯牙の交換期を迎える現地の生徒達にとって、カリエスを予防できるという希望を与える大変意義のある行為だと思いました。

「昔お世話になったサモア人に恩返しをしたい」という先生の強い気持ちが生徒や学校の先生にもきちんと伝わっているからこそ、フッ化物洗口の習慣がシステム化されていると考えられます。それだけでなくフッ化物洗口を続けて予防していくとカリエスの本数が減少するという数値のデータをあらかじめ伝えることで、さらに生徒たちへの動機付けとなり意識の向上へと繋がったのではないかと。だからこそフッ化物洗口を継続して6年後のカリエス本数のデータが、その結果に表れています。これはすごいことだと驚きました。

このことからカリエスを予防していくうえで、フッ化物は必須アイテムだということ。言い換えればフッ化物なしではカリエスは予防できないといえます。

今回の話を担当患者にも伝えたとこ、「フッ化物洗口ってそんなに効果があるんですね！」と驚かれて、その日に早速購入して帰られました。

食生活指導やTBI指導などを日々患者に実施していますが、指導はシンプルな方が伝わりやすいのかもしれない。歯科予防を実施して成果を出すためには歯科知識や技術を持っている私たちが浦崎先生の様に相手を思って、まずは情報を的確に伝えて希望を与えるような行動に移すことが大切だと実感しました。まずは来院される患者や地域住民を対象に歯科予防を努めていきたいです。

(報告：井上まどか 歯科衛生士・てらだ歯科クリニック)



2022年7月12日(火)20:30～ 運営：島野

兵庫ヘルス：公開ミーティング

丸山和久さんから、兵庫ヘルスの成り立ち、どう推移していったかお話しいただき、ご参加いただいた方々のコメントも交え、楽しい時間でした。

2002年に丸山さんと藤木省三さんが出会い、「地域の仲間が集まればいいな」というところからはじまったそうです。

「はじめの5年くらいは8人ほどの部屋でいろんな相談をする会だった」、「診療所が軌道に乗らなかったのもそういったことも相談させて貰って気が楽になった」などのお話が聞けました。

「自分が受けた恩を下に返していこう（つないでいこう）」
「放っておかない」という言葉がお話のなかで出てきていたのが、20年近く仲間と一緒にやり続けていけている秘訣なのかなと感じました。

また、人生100年時代の歯科医療についての先を見据えたお話しもあり、視野を広げて日々診療に向き合っていないといけないなと思いました。

丸山さんがお話を振ってくださったので、参加者皆さんのお話が聞けて「和気あいあい感」が出ていた会でした。

公認団体や、地方会でも連携をとっていきたい、というお話しも出てこれから楽しい未来が待っている、そんなふうに見えるサロンでした。

(報告：島野圭介・島野デンタルオフィス)

具体例として、デジタルエックス線写真のIPプレートのカバーが挙がった。既製のポリ袋を活用することでかなりの費用削減が可能で、安田直美さんをはじめ多くの方々が検証し、ほぼすべての医院で活用が可能とされた。

また、口腔内写真撮影用ミラーに関して、曇り止めの保温箱に関しては、色々な医院の工夫が話し合われ、自分の医院に合った工夫を考えるきっかけとなった。

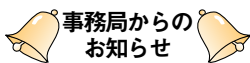
参加者の上田康弘さんからは、通販サイトを利用したかなりお得なテクニックを発表していただいたが、あまりにも衝撃すぎる(笑撃?)方法のため、報告をすることは控えさせてもらう。

大変盛りあがったサロンであったが、文章で報告するには無理があるため、ぜひ次回のグッズフォーラムの活動報告の際には、みなさんに参加していただきたい。

(報告：古市貴暢・医療法人社団明恵会 古市歯科医院)

2022年8月9日(火)20:30～ 運営：古市
グッズフォーラム：公開ミーティング

8月のオンラインサロンはグッズフォーラムの活動報告だった。日々の診療のなかで、ふとしたアイデア、通販などを活用したお得なグッズなどを考えるフォーラムで、なるほどと感心するものがいっぱいだった。フォーラムメンバー以外の参加者も参加型の報告会となり、フォーラムのなかでの提案をさらに深く検証するおもしろい会だった。



会員用ホームページをご利用ください

会員用ホームページより Zoom の使用予約や、各種申請書のダウンロード、過去のニュースレター PDF の閲覧などが可能です。ご利用ください。会員用サイトを表示するには、ログイン ID とパスワードが必要です。ニュースレター vol.25 no.3 に同封のお知らせをご確認ください。

○ Zoom ミーティング 予約カレンダー

2021年3月より、当学会ホームページ会員ページに「Zoom ミーティング予約カレンダー」を追加いたしました。

このカレンダーは、学会アカウントの【Zoom ミーティングルーム使用予約】ができるページです。会員であれば、どなたでも「Zoom ミーティング」ルームの使用が可能です(1回2時間まで)。

Webでの会議を試してみたい方や、自分のフリーアカウントは40分までだから長時間使いたい方など、使用用途は問いません。使い方は同ページでご確認ください。

お問合せは事務局まで。



○ 各種申請書のダウンロードができます

会員用サイトより各種申請書がダウンロードできます。ご利用ください。

- ・ 終身会員申込書
- ・ 休会申請書
- ・ 年会費免除 (産休・育休)
- ・ 認定歯科衛生士更新期間延長 (産休・育休)
- ・ 認定歯科衛生士資格回復手続き 等

実践フォーラム

実践フォーラム

フォーラム「ヘルスケアと矯正歯科」より

「歯がないとできない治療」と「歯があるとできない治療」



森谷良行（坂戸市開業）

ニュースレターにフォーラム矯正のメンバーから投稿が始まって私で3番目になります。私を含めて6名で、2ヵ月毎にZoomを活用して歯列と咬合状態が歯の将来に影響するのではないか、特に欠損への影響が多いのではないかとということを実証することができないだろうか、を中心に議論を繰り返しています。まだ、どのような項目が調査の有効性が高いだろうか、エラーが少ないだろうかを検討していますが、近々当学会へもウイステリアなどの入力アプリへ対象項目を提言する予定でいます。原稿の公開時期によっては前後しているかもしれませんが(笑)。その際は、会員の皆様のご協力をお願いしたいと思います。

私は2001年に埼玉県坂戸市に開業しました。開業当初からヘルスケア診療を目指し、21年間全力で通院していただく方々へ向き合ってきたつもりです。ヘルスケア診療を目指すことで、自然に治療前後の資料を集めるようになったことで自分の治療を振り返ることがルーティンになっていきました。

振り返ることで「歯がないとできない治療」と「歯があるとできない治療」がある。当たり前といえば当たり前ですが、普段行っている治療は必ずといっていいぐらいこのどちらかです。対極なのは「矯正治療」と「総義歯治療」と考えています。私自身、師に恵まれたこともあり同時に学ぶ機会を得たことは歯科医師人生の最高の出来事です。2人の師から日々教わっていることを実践すればするほど「矯正治療」と「総義歯治療」は同じことを別な角度から表現していることが解るようになり、実践することで患者さんからの満足度も高まっていると感じています。

・上顎前歯の前後的位置と傾斜角度

矯正学ではU1 to APO（角度と距離）、総義歯学ではリップサポートと上唇の位置や発音から位置を定める

・上顎第一大臼歯の前後左右的位置

矯正学ではUpper molar position や Key ridge、総義歯学では上下顎堤の位置関係と顎堤の前後の傾斜度を一番咬合負担させる位置として人工歯を決定する

・下顎前歯の前後的位置と傾斜角度

矯正学ではL1 to APO（角度と距離）、総義歯学では上顎中切歯切縁と下顎前歯部顎堤頂の位置関係で被蓋関係を決定する

・咬合高径と前後左右的な位置関係

矯正学ではLower facial height という個別において生涯普遍とされている分析項目はあるが前後左右的には歯の位置、総義歯学ではウィリス法、ブルーノ法などで咬合高径を定めて前後左右的には患者自身の習慣と顎関節の位置関係をもとに術者が定めている

※矯正治療では日々少しずつ変化する歯の位置を患者自身が感覚的に補正をしているため治療後に不都合は起きづらい。総義歯治療では新義歯審議し装着後に大きく変化するため患者自身の戸惑いと扱いに不慣れなため患者から厳しい一言をもらうこともある。

などなど細かい点をあげ始めたらキリがないぐらいあると思っています。矯正学に関しては、ツィード分析やリケッツ分析など多くの分析項目を考案した偉人たちによって現在も使用されています。総義歯学でも歯槽頂間線法則という大原則を軸に発展した法則もでてきています。これらの原則からズレればズレるほど歯を失う可能性は高まるのではないだろうか？ という疑問が湧いてくるようになりました。

ただ、自分だけでは偏った思考によって広がりなくなっていくときに当学会から多数の部会やフォーラムの立ち上げを行う趣旨を聞き、フォーラム矯正に参加することにしました。矯正学という学問に興味がある方、歯列不正が欠損につながるのではと疑っている方、あるいはフォーラム矯正に新しい発想を知ってほしいと思っている方などは一緒に活動をしていきましょう。参加表明をお待ちしています。

ヘルスケア診療をすればするほど自分自身の治療前後を数多く経過を追うことも同時に行っています。治療前後の振り返りをする資料があるのにしないのはもったいないと考えています。



記録と診療 (その4)



藤木省三 (神戸市開業)

患者への働きかけ

1回目, 2回目でう蝕予防には, 時間軸でカリエスリスクを追いながら常に改善を図りつつ, 小窩裂溝などのリスク部位を早期に対処すると書きました. さらに, それに加えて定期健診時に近い将来に起こりうるリスク (6歳臼歯や第二大臼歯の萌出など) を伝えて予防することが重要です.

そういうことを繰り返してきた結果が, 図1, 2, 3です. 図1は初診日が1990年~1999年, 図2は初診日が2000年~2009年, 図3は初診日が2010年以降です. 12歳時のDMFTは徐々に低くなり, 初診日が2010年以降の患者数は少

なくなりましたが, 12歳時のDMFTが0になりました.

しかし, 12歳は通過点に過ぎず, これで喜んではいられません. 図4, 5は2013年に6歳から15歳まで継続して定期健診に来院した子どもたちの結果です. これを見ると, この当時定期健診に来ていても12歳を過ぎたころからう蝕が増えていることがわかります. 自院のデータをしっかりと見つめれば, 12歳DMFTが低くなったからといって素直に喜べない事実が見えてきます.

不定期来院:6歳から12歳までDMFTの増加						
6歳時平均DMFT	0.05			12歳時平均DMFT	0.50	
0	1	2	3	4	5以上	合計
82	11	6	1	4	1	105 人
78.1	10.5	5.7	1	3.8	1	%

定期的来院:6歳から12歳までDMFTの増加						
6歳時平均DMFT	0.04			12歳時平均DMFT	0.26	
0	1	2	3	4	5以上	合計
69	7	4	1	0	0	81 人
85.2	8.6	4.9	1.2	0	0	%

定期的来院:6歳から12歳までDMFTの増加(初診時DMFT=0)						
6歳時平均DMFT	0.00			12歳時平均DMFT	0.22	
0	1	2	3	4	5以上	合計
68	6	4	1	0	0	79 人
86.1	7.6	5.1	1.3	0	0	%

図1 初診日 1990~1999年

不定期来院:6歳から12歳までDMFTの増加						
6歳時平均DMFT	0.01			12歳時平均DMFT	0.14	
0	1	2	3	4	5以上	合計
77	9	1	0	0	0	87 人
88.5	10.3	1.1	0	0	0	%

定期的来院:6歳から12歳までDMFTの増加						
6歳時平均DMFT	0.02			12歳時平均DMFT	0.16	
0	1	2	3	4	5以上	合計
55	7	1	0	0	0	63 人
87.3	11.1	1.6	0	0	0	%

定期的来院:6歳から12歳までDMFTの増加(初診時DMFT=0)						
6歳時平均DMFT	0.00			12歳時平均DMFT	0.13	
0	1	2	3	4	5以上	合計
55	6	1	0	0	0	62 人
88.7	9.7	1.6	0	0	0	%

図2 初診日 2000~2009年

不定期来院:6歳から12歳までDMFTの増加						
6歳時平均DMFT	0.00			12歳時平均DMFT	0.00	
0	1	2	3	4	5以上	合計
22	0	0	0	0	0	22 人
100	0	0	0	0	0	%

定期的来院:6歳から12歳までDMFTの増加						
6歳時平均DMFT	0.00			12歳時平均DMFT	0.00	
0	1	2	3	4	5以上	合計
18	0	0	0	0	0	18 人
100	0	0	0	0	0	%

定期的来院:6歳から12歳までDMFTの増加(初診時DMFT=0)						
6歳時平均DMFT	0.00			12歳時平均DMFT	0.00	
0	1	2	3	4	5以上	合計
18	0	0	0	0	0	18 人
100	0	0	0	0	0	%

図3 初診日 2010年以降

初診日: 1985.6.1 以降 初診時年齢: 6歳未満
6~15歳まで継続してメンテナンスに来院 (未来院期間 1年以下)
対象者: 57人 (男性: 23人 女性: 34人)

●dft・DMFT・シーラント・残存歯の記録●																	
来院日	1歳時	2歳時	3歳時	4歳時	5歳時	6歳時	7歳時	8歳時	9歳時	10歳時	11歳時	12歳時	13歳時	14歳時	15歳時	16歳時	17歳時
1985.6.10	96.8.10	97.8.10	98.8.10	99.8.10	2000.8.1	2001.8.1	2002.8.1	2003.8.1	2004.8.1	2005.8.1	2006.8.1	2007.8.1	2008.8.1	2009.8.1	2010.8.1	2011.8.1	
dft				2	2	2											
DMFT				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
来院日	18歳時	19歳時	20歳時	25歳時	30歳時	35歳時	40歳時	45歳時	50歳時	55歳時	60歳時	65歳時	70歳時	75歳時	80歳時	85歳時	90歳時
2012.8.1	2013.8.1	2014.8.1															
DMFT	0																
残存歯																	

●dft・DMFT・シーラント・残存歯の記録●																	
来院日	1歳時	2歳時	3歳時	4歳時	5歳時	6歳時	7歳時	8歳時	9歳時	10歳時	11歳時	12歳時	13歳時	14歳時	15歳時	16歳時	17歳時
93.8.27	94.8.27	95.8.27	96.8.27	97.8.27	98.8.27	99.8.27	2000.8.2	2001.8.2	2002.8.2	2003.8.2	2004.8.2	2005.8.2	2006.8.2	2007.8.2	2008.8.2	2009.8.2	
dft						7											
DMFT						0	1	1	1	1	1	2	3	3	3	5	5
来院日	18歳時	19歳時	20歳時	25歳時	30歳時	35歳時	40歳時	45歳時	50歳時	55歳時	60歳時	65歳時	70歳時	75歳時	80歳時	85歳時	90歳時
2010.8.2	2011.8.2	2012.8.2															
DMFT	7	7															
残存歯																	26

図4 dft・DMFT・シーラント・残存歯の記録 2013年6月現在

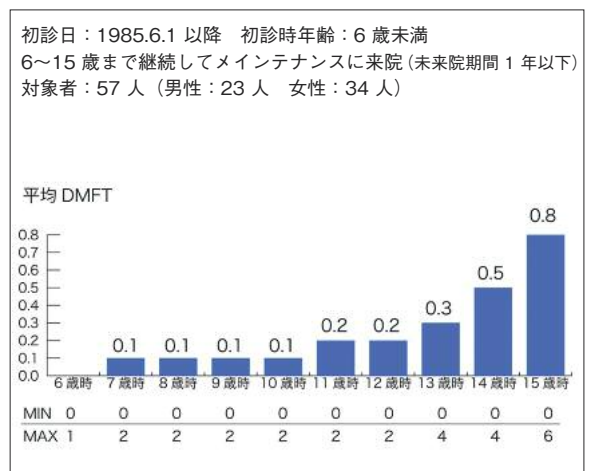


図5 平均 DMFT 2013年6月現在


子供達のメンテナンスは効果があったのだろうか？

 メンテナンスを受けていない同年齢の初診患者と比較してみます
 2013年6月現在

図 6

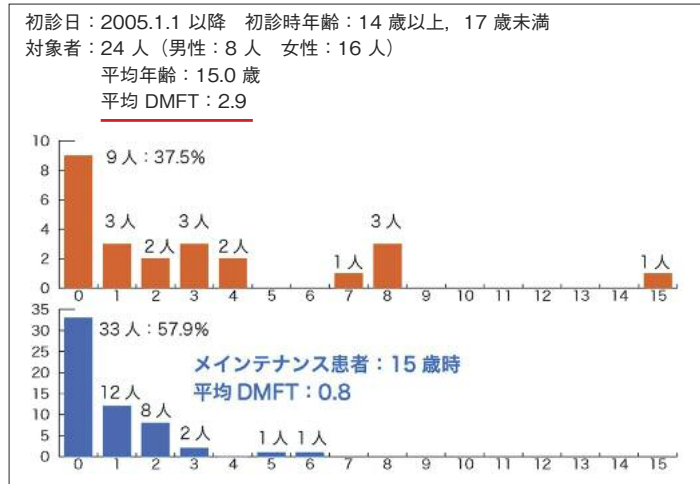


図 7 メンテナンスを受けてない初診患者と比較 (2013年6月)

中学生になったら、むし歯になりやすくなる！？

学校の友達とジュースやおやつを食べちゃったら... 歯や歯肉で夜、おなかがすくから寝る前につい食べてしまうかも... 歯垢とか、いろいろ忙しいし、歯ブラシも磨けなさげがら

このままだとなんてなってしまうかも！

小学生まではしっかり健診に来ていて、むし歯「0」でも、中学生になり部活で忙しく1年健診があててしまいました

1年で右の上の奥歯に大きなむし歯ができてしまいました

見た目ではわかりません。学校健診でも見つかりませんでした

じゃあ、どうすれば良い???

- ★ダラダラ食べ (飲み) はやめましょう
- ★歯ブラシは1日2回、しっかり歯磨き剤をつけて磨きましょう
- ★春・夏・冬休みを利用して定期健診に来てください

大西歯科

高校生になったら、こんなことが起こるかも！？

歯周病

こんなに赤く腫れ上がる！

健康な歯ぐき

きちんと歯磨きしないと歯周病になります (成人の約80%が歯周病)

知らず知らず

早い人では16歳~20歳で生えてくることもあります

親知らず

親知らずが原因で、手前の歯がむし歯になることも！

顎関節症

口が開けにくくなったり、顎の関節に痛みが出る病気です。ストレスや頬杖などの癖、歯並びの変化により、10代後半からかかりやすくなります

定期健診で 予防！ 早期発見！ 早期治療！

大西歯科

図 8 中学生、高校生にむけたパンフレット

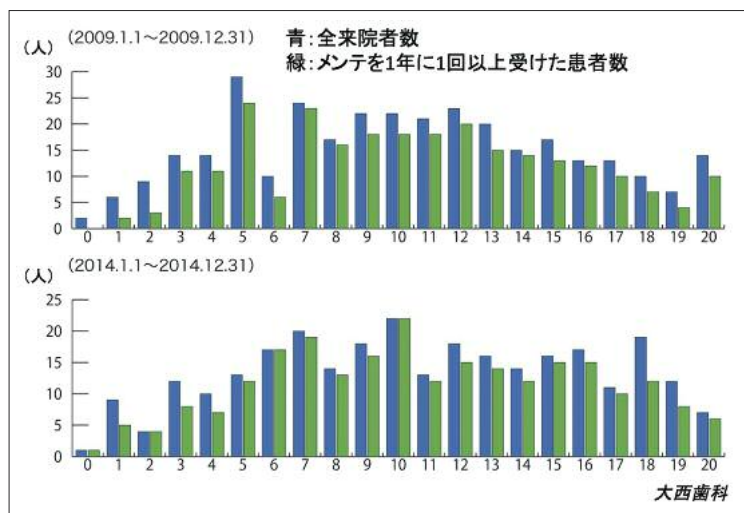


図 9 0 歳～20 歳までのメンテナンス／来院者

また、図 6、7 は当院で定期健診を受けてきた子どもと同じような年齢の初診患者を比較した結果です。定期健診を続けている患者は同年代の初診患者と比較すれば明らかにう蝕が少ないことがわかりますが、それとともに多数う蝕を作ってしまう子どもがいることから、この時期の予防の大切さも伺えます。このようなデータをみると、12 歳以降も定期健診を継続できるかどうか大きな問題になりそうです。

「中学になると来ないんだよね～」という声が聞こえそうですが、そう思えばなんとしても来させる努力をしなければなりません。当院では、中学生、高校生に定期健診を継続させるためにスタッフ全員で図 8 のようなパンフレットを作りました。小学校や中学校の卒業前にこれからこういうことが起こるかもしれないから必ず来ようね、という診療所から患者への働きかけです。そのほか、毎回次の来院への言葉がけを充実させるようにしました。

私たちの働きかけの結果もウイステリアの来院履歴を集計すればわかります。診療室全体の働きかけの結果、図 9 のように 2009 年と 2014 年では明らかに中学生、高校生の来院数が増えています。来院履歴を残すことで、自分たちが行った結果を評価できる一つの例だと思えます。

ここまで書いてきたことからわかるように、記録のない診療を続けていても何も残らないし、記録があっても常に検証しておかないと自分たちが長年行ってきた臨床結果の成果を確認したり、診療システムの欠点の改善ができません。言い換えれば、記録があるからこそいつまでも臨床への興味が尽きないのだと思えます。

次回の最終回は、記録とエンドポイントについて書く予定です。



第7期オピニオンメンバー（代議員）候補者の推薦（自薦・他薦）を受け付けます

選挙管理委員会 田中正大(委員長) 齋藤 健 安田直美

学会の第6期の代議員（通称オピニオンメンバー）が、令和4年末日をもって任期満了となることに伴い、定款8条の代議員選挙規定に基づき、次期代議員を選出します。別表の日程でオピニオンメンバー選挙を行います。

すでにホームページ上で、選挙告示と次期代議員立候補者（自薦・他薦）の募集を告知していますが、立候補締切は10月31日（月）です。自薦・他薦の方法は、代議員選挙規定の4～7項を参照してください。なお、現在の第6期オピニオンメンバーに対しては、選挙管理委員会は留任の意思を尋ねます。

オピニオンメンバー選挙の投票は、ニュースレター次号（vol.25 no.5）に立候補者名簿を同封します。立候補者名簿に不信任の印を付ける方法で、候補者ごとに、会員の信任投票を求めますが、この信任投票は、不信任の意思表示がない場合は、規定（代議員選挙規定の3項）により信任とみなします。不信任が、会員の1割を超えた場合には、当該立候補者は信任されません。

- 【別表】 9月6日 選挙告示（ホームページに掲載）
- 9月第2週 同（ニュースレター vol.25 no.4 に掲載）
- 第7期代議員立候補者受付（自薦・他薦）
- 10月31日 立候補者受付締切
- 12月 立候補者名簿送付（ニュースレター vol.25 no.5 に同封）

Healthcare bibliography

雑誌掲載

公衆衛生から小児歯科を考える
 WHO 第74回世界保健総会の決議からみるう蝕予防の重要性
 石塚洋一 他
 月刊小児歯科臨床 8月号 p.6-15 東京臨床出版

公衆衛生から小児歯科を考える
 世界の常識：水道水フッロリデーション
 我が国における実施阻害要因は何か
 浪越建男
 月刊小児歯科臨床 8月号 p.24-41 東京臨床出版

Spark Joy! DH
 双子の出産と育児
 蓮見愛
 歯科衛生士 8月号 p.25 クインテッセンス出版

ドクターいずみの あのねのね、歯の根のネ！
 第1回 複雑！煩雑！歯の根のかたち
 泉英之
 nico 7月号 p.24-26 クインテッセンス出版

ドクターいずみの あのねのね、歯の根のネ！
 第2回 2種類ある、痛みの正体
 泉英之
 nico 8月号 p.24-26 クインテッセンス出版

予防の常識・非常識
 藤木省三
 nico 7月号, 8月号 p.60-61 クインテッセンス出版

この道30年 専門家が教える誠のスタッフ教育
 「それぐらいできて当然病の対処法」という話
 井上和
 デンタルダイヤモンド 8月号 p.174-175 デンタルダイヤモンド社

魂のハイジーンワーク
 患者さんの歯に対する思いを聴き取ろう
 奥山洋実
 DHstyle 7月号 p.98-99 デンタルダイヤモンド社

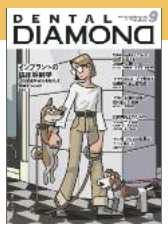
報告：大井孝友

ヘルスケア歯科学会会員の執筆掲載雑誌・書籍を報告！

- 魂のハイジーンワーク
 歯科衛生士のみなさん、
 「国民皆歯科健診」の準備はできていますか？
 奥山洋実
 DHstyle 8月号 p.102-103 デンタルダイヤモンド社
- MI コンセプトと審美的調和を目指した前歯部空隙歯列への対応
 コンボジットレジン修復と補綴治療でのアプローチ
 高山祐輔
 日本歯科評論 8月号 p.66-72 ヒューロン・パブリッシャーズ
- チラ見せ・動画メディア「歯科ラジオ」
 歯科衛生士が長く働き続ける理由
 年名淳 他
 アポロニア 21 8月号 p.32-36 日本歯科新聞社

HCM2022 に関連したディスカッション掲載！

Dd “ヘルスプロモーション” セミナー
 「診療室の延長線上で考えた
 85歳を超える高齢者への個別対応」
 足立 融 千草隆治 高橋 啓 秋元秀俊 (司会)
 デンタルダイヤモンド 9月号 p.49-63
 デンタルダイヤモンド社



第6期 コア・オピニオンメンバーってどんなメンバーなの？ コアメンバー・オピニオンメンバーってどんな役割をしているの？

コア・オピニオンメンバーの紹介もいよいよ最終回です。

当学会設立の頃から（当時は研究会）長年にわたり関わり続け、現在もオピニオンメンバーとしてご活躍されている大御所ベテランメンバーのご紹介です。

ヘルスケア歯科診療を最も長く続けている方々のメッセージをぜひご一読ください。（林 浩司）

【自己紹介凡例】

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| ① 氏名 開業（勤務）地及び名称 | ③ 当学会入会のきっかけ、関わり |
| ② 出身学校（卒業年）、最終学歴等、当学会以外の所属学会、他役職 | ④ 会員へ一言 |



- ① かわの まさきよ 河野 正清 東京都小平市開業 河野歯科医院 院長（2020年2月末に廃業）
 ② 日本大学歯学部（1980年卒）元 AAP 会員
 ③ 酒田市開業の熊谷崇さんから誘いを受けて研究会（当時）設立時に入会。認証取得（2004年）、コアメンバー（2005年から2016年）を経て現在は監事を勤めさせていただいています。歯科医院廃業後に退会するつもりでしたが杉山代表に「絶対に退会してはダメです」と言われ、歯科臨床をしなくなるので留まる資格がないです、と言うと「秋元さんは歯科医師でないのに尽力している」と反論され関わり続けています。
 ④ 何かお手伝いできることがあれば喜んでお手伝いいたしますよ。



- ① もりや よしゆき 森谷 良行 埼玉県坂戸市開業 もりや歯科 院長
 ② 日本大学歯学部（1998年卒）日本大学歯学部歯学研究科（2002年修了 歯学博士）日本補綴歯科学会、日本歯周病学会、特定非営利活動法人一歯一心会 代表理事
 ③ 卒後就職した診療所が河野正清先生率いる河野歯科医院だったことです。きっかけは、在学中から自分に関わらせていただいていた治療の経過をおっていきたく、いい状態を保てるようにしていきたい、という思いがあり経過を追える＝定期検診を行っている。院内ラボがあり歯科技工士さんにいろいろと相談できる診療所に勤務したいと探していた際に大学の先輩だったことです。今思えばラッキーでした。2006年認証診療所取得。フォーラム欠損、フォーラム矯正、禁煙支援、赤ちゃん歯科フォーラムメンバー。
 ④ メインテナンス継続年数が20年を超える人がでてきて、患者さんが喜んで頂けていることを実感できています。また、スタッフと同じ事を学べて実践できる数少ない会です。



- ① くにい かずよし 国井 一好 山形県山形市開業 国井歯科医院 院長
 ② 日本大学歯学部（1983年卒）
 ③ アクセルソン・熊谷崇先生の講演会とフォーラム DEWA 研修会への参加がきっかけ。2004年認証診療所取得。フォーラム矯正メンバー。
 ④ 「平成・失われた30年」と言われていますが、ヘルスケア歯科学会にとっては実り多い30年でした。それまでの製造業的歯科医療からサービス業的歯科医療に転換し、多くの雇用を生みかつ大きく労働生産性を上げました。当学会は「平成の優等生」だと思います。



- ① あしもと あつし 足本 敦 鳥取県米子市開業 デンタル サロン・ド・ブライト 院長
 ② 東京歯科大学（1986年卒）鳥取大学医学部大学院（1991年修了）日本歯周病学会
 ③ 大学病院勤務医時代の1996年に「鑑別診断とリスク管理に基づく齲蝕と歯周病への対応」（岡賢二、熊谷崇、藤木省三著、歯界展望1996年2月号）の記事と出会ったこと。2003年、共同経営のワイエイデンタルクリニックにて認証診療所取得。2019年、デンタル サロン・ド・ブライトにて認証診療所取得。
 ④ 転居される方を安心して紹介できる診療所ネットワークを欲しています。



- ① 高木 景子 兵庫県神戸市開業 たかぎ歯科医院 院長
- ② 大阪大学歯学部（1988年卒） 日本歯科麻酔学会認定医、日本障害者歯科学会専門医、日本医療機器学会、神戸市立こうべ市歯科センター所長
- ③ まだ当学会が生まれる前、「ヘルスケア」という名前もなかったころに岡先生、藤木先生の臨床に触れ、「これだ！」と思い、ヘルスケアがしたくて開業、発足当初からの会員です。2006年認証診療所取得。禁煙支援、障害者フォーラム所属。
- ④ 歯医者という仕事もチーム医療も大変だけど楽しい！大好きです。そのなかで、疾患の原因とリスクを考えて健康を守っていくというヘルスケアの考え方はわたしの臨床すべての基盤となっています。



- ① 竹下 哲 広島県広島市開業 竹下歯科医院 院長
- ② 大阪大学歯学部（1978年卒）広島大学（歯学博士） 日本矯正歯科学会、日本歯周病学会、日本歯科審美学会所属
- ③ 1996年東京医科歯科大学同窓会主催の熊谷崇先生、岡賢二先生、藤木省三先生の講習会を受講し感銘を受け、1998年日本ヘルスケア歯科研究会（当時）に入会、2006年認証診療所取得。フォーラム矯正メンバー。
- ④ 現在、フォーラム矯正に所属し、メンバーの先生方とともに楽しみながら活動をしています。



- ① 加藤 徹 山形県東根市開業 医療法人加藤歯科医院 理事長
- ② 昭和大学歯学部（1984年卒） 臨床歯周病学会、日本顎咬合学会、日本学校歯科医会、（社）北村山地区歯科医師会 会長、（社）山形県歯科医師会代議員、東根中央ロータリークラブ元会長（現幹事）
- ③ 開業後10年程経過し、修復中心の歯科医療に疑問と不安を抱いていたときに、ヘルスケア歯科研究会（当時）発会の案内をもらい、即座に入会。その後、酒田での基礎コースやフォーラム DEWA スタッフミーティング、日吉歯科での受け皿セミナー等に参加し、現在に至る。2004年認証診療所取得。学校歯科フォーラムメンバー。
- ④ 当会の創成期は、それまでの自分の臨床のみならず、歯科界全体の変革に大きな影響力を持っていたと思います。カリスマであった熊谷先生の退会と同時に当時の仲間だったコアメンバーの多くも退会しましたが、キチンとした学術的見地から歯科界を改革・牽引して行くのは当学会の方だとの思いから、残ることにしました。今後も、当学会がエビデンスに基づいた情報発信により歯科界を改革・牽引していく経過を見守っていきたいと思います。



- ① 近藤 明徳 兵庫県神戸市開業 こんどう歯科医院 院長
- ② 岐阜歯科大学（1981年卒） 口腔衛生学会、日本矯正歯科学会、日F会議理事、フロリデーションファンド副理事長、神戸市立看護大学大学院非常勤講師
- ③ 健康を守る歯科医療に惹かれ入会。2017年認証診療所取得。
- ④ 目指しませんか定期健診の標準化！ 全国どこの歯科医院でも、健康を守る定期健診が受けられるように、定期健診の標準化が必要と痛感。

オンライン サロン 紹介

○ 2022年10月11日（火）20:30～

「ヘルスケアミーティング2022 後夜祭」

10月9日・10日ヘルスケアミーティング2022が、今回もリアル会場&オンライン開催されます。リアルでは久しぶりにお会いする方たちとの積る話が尽きないことでしょう。

また、オンラインでは聞くだけになりがちですから、伝えたかった！ 聞きたかった！ など多々あることでしょう。

そんな方たちのために10月のオンラインサロンが、あれやこれやとお話しできる場になればと思います。今回は「アルコールあり」の打ち上げをやりましょう！

ヘルスケアミーティングの翌日、熱冷めやらぬタイミングですから、ぜひ皆さん奮ってご参加ください。

※ご参加される際、ホームページの「会員用サイト」の閲覧には2022年9月1日からの新しいユーザ名とパスワードが必要になります。学会事務局から届いている書類（ニュースレター vol.25 no.3 に同封）をご確認ください。

（島野圭介）

ウイステリアを使ってみませんか —臨床記録を振り返るシステム構築について

ウイステリアは1台のPCにインストールすれば使えます
日々来院される患者データの検索を試してみませんか



林 浩司（真岡市開業）

連載4回目「ヘルスケア歯科診療所の具体的なデータベースソフトの入力と活用についての一例」

それぞれの臨床データをどうやって管理していくのか？

日々の臨床では、患者毎に口腔内写真や歯周病チャート、エックス線写真、最近ではCRASPなど様々なデータが蓄積されていきます。そして、メンテナンス患者が増えれば増えるほど莫大なデータが発生してきます。そこでデータを見返して臨床を振り返るには、そのデータを整理して保存する必要があります。そのために、できればアナログではなくデジタルデータで整理・保存できるデータベースソフトが必要になります。

さて、データベース構築に関してヘルスケア歯科診療では型があるのではありません。認証診療所であるコア・オピニオンメンバーでも様々な工夫を凝らして日々の臨床記録をデータベース化していることと思います。

当院では試行錯誤を行い（すべてのデータが一つのデータベースソフトで管理できれば理想的なのですが）様々なデータを一つのソフトにまとめるのはハードルが高いことでした。現在ではいくつかのデータベースソフトで管理している状況です。

具体的には、いくつかのソフトにそれぞれ何のデータを保存し蓄積していくかということを決めています。入力ミスがないようにどこに何のデータを入力していくのか院内ルールを決めておくことが重要です。3年前から導入したウイステリアも院内で検討して決定しました。（表1）

表1 各データベースソフトに入力・保存している項目

データベースソフトの種類	ウイステリア	デンタルX	I-Dixel
使用方法	PC 1台	院内LAN（親機1台・子機2台・タブレット7台）	院内LAN（親機1台・子機4台）
データの項目	来院履歴 CRASP 抜歯原因履歴 dmf/DMFT	規格性口腔内写真 歯周精密検査 ブラークコントロールレコード リスク統計に入力項目 （最終来院日、次回リコール月、リコール状況、義歯上下、フッ素家庭・フッ素診療所、喫煙習慣、薬剤、裂溝など） 予約表（Dental Hab）	デンタルレントゲン パノラマレントゲン CT LED写真



図2 デンタルXのリスク統計「う蝕」の入力画面。赤枠は更に詳細を入力する項目。

ウイステリア以外でのデータ管理

前号でも述べましたが、当院では開業当初から使用しているデンタルXに様々なデータを日々入力していました。デンタルXには「リスク統計」というデータ管理また検索機能があります。

ウイステリア併用後も、継続して入力するようにしています（デンタルXの「リスク統計」もそれぞれ便利な点がありますので、まだ使用されてないデンタルXユーザーの方は、ぜひ活用してみてください）。（図2～6）

またデンタルXと連動している予約システムとして Dental Hub があり、予約した患者から口腔内写真などにリンクしているので大変重宝しています。（図7）

	8回目	9回目
検査日	2020.12.21	2022.01.29
検査時刻	09:15 AM	15:28
年齢	48歳	49歳
M.S.		
L.B.		
緩衝能		
5分唾液	ml	ml
食事回数	回	回
ブラーク	0	0
フッ素		2
家庭		
診療所		
total risk	0	2
O.N.		
薬剤		
裂溝		
ムシ歯の経験	dft	
DMFT	10	10

図3 赤枠の詳細画面。カリエスリスクやフッ化物の使用状況を入力できる。

ウイステリアに入力している項目は、デンタルXに入力できないものや後日検索したい項目を入力しています(たとえば、各患者の日々の来院状況やCRASP、抜歯原因など)。

そのほか、日々採得したデンタル・パノラマエックス線写真、CT画像などはi-Dixel(モリタ)というデータベースソフトに保存・管理しています。エックス線室に親機があり、各ユニ

ット(4台)に子機で繋がっています。各ユニットには簡易的な口腔内写真(図8)が撮影できるようになっていて、こちらも同様のソフトに保存してICDASのコードやXRの記録・保存しており、現在までの記録を比較して患者さんと情報共有するために大変便利に活用しています。(図9)

ウイステリアでのデータ管理の実際

これらのLANとは別にウイステリアに入力するパソコン(MacBook Pro)が1台あります。初診患者は原簿から登録しなければならず、毎日の患者履歴はなるべく当日に入力したいので受付スタッフが手の空いたとき入力するようにしています。またCRASPの入力も受付スタッフがおこなっています(図10)。それ以外のdmf/DMF歯数(年推移)と抜歯入力は当日もしくは翌日に歯科医師がカルテを見直したときに入力しています。

次号(最終回)ではウイステリア Pro ver6.0から入力できるようになったCRASPのデジタルデータの入力・管理を述べたいと思います。

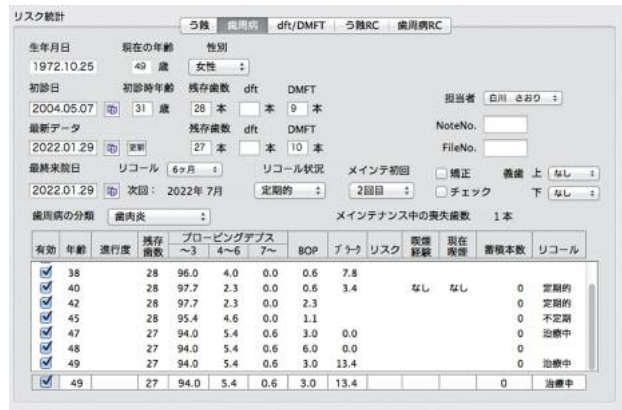


図4 デンタルXのリスク統計「歯周病」の入力画面。青枠はプロービングデプスなどは歯周精密検査と連動して自動に入力される。さらに喫煙習慣などの詳細を入力していく。

		8回目	9回目
精密検査日		2020.12.21	2022.01.29
精密検査時年齢		48歳 2	49歳 2
歯周病進行度			
残存歯数		27歯	27歯
メンテナンス中の喪失歯数 1本			
プロービング デプス	~3	94.0%	94.0%
	4~6	5.4%	5.4%
	7~	0.6%	0.6%
出血歯		6.0%	3.0%
プラークインデックス		0.0%	13.4%
リスクファクター			
喫煙の経験			
現在の喫煙			
禁煙開始年齢	経過年数	歳より	年禁煙
喫煙番帳本数		0本 0	0本 0
1日	本	~ 本	~ 本
リコール状況			治療中 1

図5 青枠の詳細画面。喫煙状況を入力できる。

来院日	dmf	DMFT	シャット	リコール状況
1歳時				
2歳時				
3歳時				
4歳時				
5歳時				
6歳時				
7歳時				
8歳時				
9歳時				
10歳時				
11歳時				
12歳時				
13歳時				
14歳時				
15歳時				
16歳時				
17歳時				
18歳時				
19歳時				

図6 デンタルXのリスク統計「dmf/DMFT」の入力画面。歯式を入力すると連動して自動的に入力される一覧表



図7 Dental Hubの画面。各担当毎に色分けされており毎朝朝礼で確認している。患者の枠をクリックすると、その患者の来院・アポイント状況、口腔内写真などが検索できる。



図8 ペンビュアー(モリタ):歯の状況を簡易的に記録できるので重要している。



図9 各ユニットの子機で撮影し、過去の記録と比較している様子。

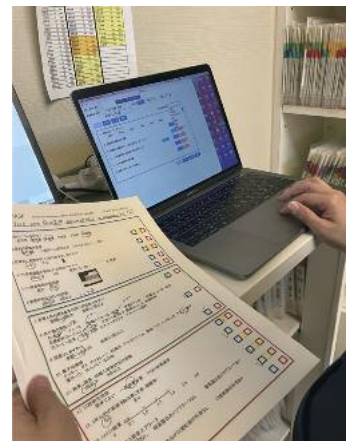


図10 担当衛生士が記録用紙に記入したものを受付スタッフがウイステリアのCRASPに入力。

デンタル撮影マニアック

その4 臼歯部の平行法 後編



滝沢江太郎（青森市開業）

こんにちは。今回は平行法で撮影する第一歩を紹介しましたがいかがでしたか？ もしもやってみてうまくいかないなどありましたら、(その1)に掲載したアドレスまで気軽にメールしてください。今回は臼歯部を平行法で撮影するための3つ目のポイントであるIP(フィルム)の位置付けについて考えてみたいと思います。

まずどの程度奥まで入れるかということですが、私たちは印象採得の技術がありますので基本はそれと一緒にです。ここまでなら嘔吐反射なく入れられそう、この人はこれ以上入るとまずそう…、そういう感覚がX線写真の撮影でも有効です。そして撮影範囲ですが、(図1)のように「1枚のX線写真に少なくとも4番遠心から7番遠心まで入ること」を目標にします。歯のサイズが大きい方でも上記の領域は1枚のX線写真に入ると思います。4番近心まで入れば文句なしですが、入らないこともよくあります。そんなときは治療や経過観察に必要と判断されればもう1枚追加することを検討します。その際は同じ横長で位置付けることもありますが、口腔底や口蓋の形態によってはせっかく近心寄りに位置付けて追加撮影してもIPが取りまきらず結局見たい部分が撮影できていないことがあります。この点だけはIPとフィルムの大きな違いです。フィルムはIPに比べて非常に屈曲性に優れますし、極端に言えば口蓋等に当たってしまうところを折り曲げれば患者さんに苦痛を与えず位置付けることができます。ところが、IPをスキャンするためにはまっすぐなプレートとして読み込ませる必要がありますし、IPは単回使用ではないため屈曲させた後に撮影した画像には毎回白色の傷として画像に残ってしまいます。

こういった問題を解決するために、(図2(エ)、図3-①)のように、IPを縦に挟むと見たいところ(4番の近心)がきれいに平行法で撮影できることがあります。8番についてはデンタルをもう1枚追加するか、パノラマ撮影するかを天秤にかけて診査・診断に有効な方を採用します。さらに、 $\overline{7|7}$ または $\overline{8|8}$ で近心傾

臼歯部平行法撮影におけるIP(フィルム)位置付けの要件

- ① 4番遠心と7番遠心が入ることを目標とする
- ② 4番近心は必要に応じてもう1枚追加
(横で挟むか、縦で挟むかは状況に応じて)
- ③ 歯列が重なっている場合なども追加撮影を検討
- ④ 8番はもう1枚追加するか、パノラマ撮影を検討

図1 位置付けの要件

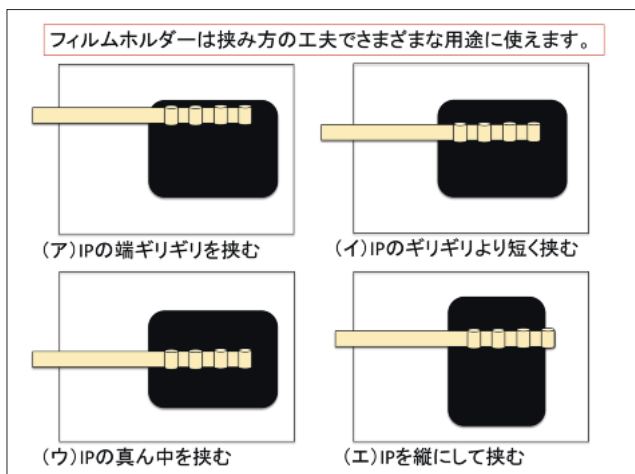


図2



図3

斜しているような場合には（図4）のようにななめに挟む方法を知っていると重宝します。

最後に、IP（フィルム）の選択は成人の場合は通常サイズ2を選択しますが、骨格自体が小さい場合には（図5、図6）のようにサイズ1やもっと小さいサイズ0でようやく撮影できることがあります。さらに、（図3-②）の患者さんの場合歯列弓

がV字状のため中切歯だけはサイズ1を選択しました。このように、手持ちのバリエーションを増やしておくことで撮影しにくい患者さんでも対応できる幅が広がるので、何気ない普段のデンタルX線写真撮影もなかなか楽しくなってきます。それでもうまくいかなかった時は対策を考えていき、次回撮影時にはよりいい写真を目指すようにしています。今回は撮影される患者さんに対しての配慮を考えてみたいと思います。

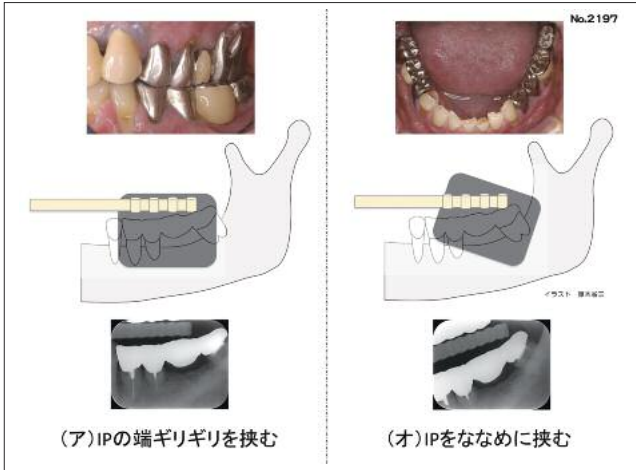


図 4

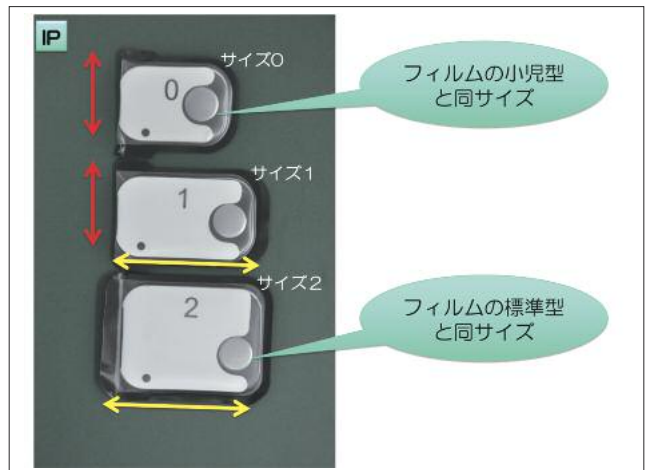


図 5

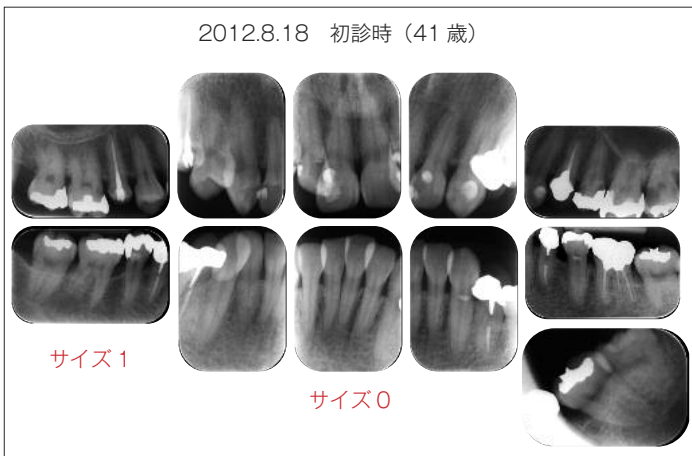
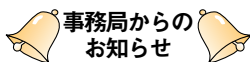


図 6



年会費について

当学会の年会費は「郵便振替」「銀行振込」「自動引き落とし」の3種類に加え2022年度からオンライン決済【ペイパル、デビットカードおよびクレジットカード】も選べるようになりました。詳しくは同封の「2023年度年会費納入のお知らせ」裏面をご確認ください。

口座振替のお申し込みをされた方の2023年度会費の自動引落としは、10月27日（木）です。指定された口座をご確認ください。

さい（8月31日までに受付された方に限ります）。

お申し込みのなかった方には、2023年度会費納入のお知らせを同封しています。お早めに各種お支払い方法にてお振り込みください。なお、口座振替のお申し込みをされた方で、振込用紙が同封されていた場合は、行き違いの場合もございますので、事務局までお問い合わせください。2023年度の引落としがなかった場合は2024年度会費より自動引落としとなります。

連載 8

フォーラム

フォーラム

【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】 ウェル baby イング



会員サイト内：[赤ちゃん歯科ブログ]

取り組み始めた赤ちゃん歯科

赤ちゃん歯科部会に所属して1年が過ぎました。私は歯周病専門医として大学時代を過ごしました。歯周病外来でホープレスと判断され抜歯の際に泣かれる方を多く診てきました。そのなかでもっと多くの方を救いたい、なる前からの予防が大切と考えるようになり、ヘルスケア診療を目指し開業しました。予防を考えれば考えるほど早期からの介入が必要と感じ模索しているなか、赤ちゃん歯科部会へのお誘いを受けました。

赤ちゃん歯科フォーラムでは、毎月交代で発表、質疑応答や意見交換など気軽に活発に行っています。私はすでに取り組みされている医院の話、保育園を開園されている先生のお話しなど、実際の現場の話から多くの学びと刺激をいただいています。

今回は先日発表した内容から当院の取り組みをご紹介します。

当院では生活習慣の改善として「食」との関わりを大切にしたいと考えました。ゼロから考えることは難しいため、食育講座「むし歯ゼロゼロ講座」を開催できるノウハウを「母歯ネットワーク」様から学び、これをベースとして有料で食育講座を開催するようになりました。概要としては「口腔ケア編」と「食育編」の講座を年齢別（0～1歳、2～3歳、4～5歳）にして、6講座を用意して、60分 3,850円で行っています。

医院全体でベースとなる知識を学び発信するようになると、日々の診療でもまだまだですが「食」という面にもスタッフも患者さんも意識が向くようになり、指導内容にも少しずつですが改

善がみられました。さらに時期を同じく昨年度、今年度と管理栄養士の新卒採用も行うことができました。

今まで資料1、2のように生活習慣について調べていましたが、ステファンカークの話を中心に生活リズムの内容にとどまってきました。このフォーラムとの出会いや管理栄養士の介入から、手づかみ食べや食の環境、食事、おやつについてなど幅がどんどん広がっています。

管理栄養士の現在までの取り組みとして、受付業務を兼任してもらい、それを覚えながら、院内新聞への食育情報の連載、スタッフ向けの院内勉強会や調理実習、地域コミュニティ雑誌へも連載を開始いたしました。そして「むし歯ゼロゼロ講座」開催を継続的に行っています。

もう一つは口腔機能の発達です。生活習慣に加え機能訓練を取り入れたくMRC矯正の学びを始め、それを中心に学びを広げています。現在は保険診療での機能訓練および自費矯正治療に伴う機能訓練を歯科衛生士および保育士を中心に進めています。今年度は保育士の新卒採用を行うことができ、従来パート保育士で行っていた託児業務に加え、保育士による小児機能訓練を進めていく予定です。

当院の今後の取り組みとしては増築・リフォームにより、調理実習室、小児の機能訓練ルームの整備、親子受診しやすい環境として託児室のリニューアルを予定しています。また管理栄養士、保育士が歯科衛生士と連携を取り相互に学びを進めて多くの子どもたちの健康を守り育てられる医院に成長できるよう、このフォーラムでの学びも活かし医院メンバーと協力していきます。

ぜひ、フォーラム「ヘルスケアと赤ちゃん歯科」ウェル baby イングに遊びに来ませんか。月1回 Zoom 開催しています。

(藤本 淳・医療法人美翔会ゆいとびあ歯科医院)

資料 1, 2

発見がいっぱい！赤ちゃん歯科！

私が赤ちゃん歯科を勉強するきっかけになったのは、第2子の育児休暇中に当院の院長より、「自分の子どものためにもなるから、わたなべ歯科で取り組んでいる赤ちゃんの歯科の話を聞いてみないか？」と声をかけてもらったことです。

ちょうどそのころ、第2子が生後5ヵ月くらいで、個人的には離乳食開始そろそろかな…6ヵ月くらいから始めようかな…なんて思っているところでした。

そこで、わたなべ歯科の保育士・佐々木 緑さんをお願いして、Zoomで赤ちゃん歯科について、特に子どもの月齢にフォーカスした離乳食について教えていただきました。

感想は…衝撃!! でした！ BLW？ 離乳食開始5、6ヵ月は早い？ え！ まだ首座ってないの!? 正直従来の離乳食しか知らなかった私は混乱してしまいました。その後も何度も佐々木さんに相談に乗ってもらったり、書籍を読んだりしましたが悩みは尽きませんでした。悩んでいる間も成長待たなしの我が子…。結局BLWに踏み切れず半月、従来の離乳食ペースをあげてしまいました。その後やっぱりこれでいいのか？ これじゃ流し込みじゃないか！ と思い、BLWに挑戦することにしました。長男のときは何も考えずあたりまえのようにペーストを食べさせていましたが、勉強してみると違和感だらけです。切り替えた初日、食材を子どもの前に出すとワクワクした表情で、自分から手を伸ばし、まず握ったり感触を確かめたりして口にしました。その表情は忘れられません。親主導のスプーンあげでは見られない表情でした。口腔周囲筋の発達も大切ですが、食事は楽しく！ が1番だと思います。今、第2子の次男は1歳9ヵ月ですが、食に興味を持ったよく食べる子どもに育っています。

当院には、赤ちゃん子育て中のスタッフが私を含めて3人います。歯科衛生士1人と歯科助手2人です。この3人が中心になり赤ちゃん歯科を勉強し、当院に定期的に通院してくださっ

ている妊婦さんや、妊婦検診に来た方などに、赤ちゃん歯科について話をはじめているところです。

私は歯科助手ですが、私自身の出産、子育ての経験を活かし、赤ちゃん歯科を通して患者さんの健康に貢献できることにやりがいを感じています。また、責任も感じています。赤ちゃんも親も十人十色。それぞれの方にあったアドバイスができるように努力していきたいです。

現在、赤ちゃん歯科フォーラムでは、わたなべ歯科作成の「赤ちゃんすごろく」の振り返りを行っています。授乳の仕方や抱っこの仕方など1歳までの理想的な育て方が分かりやすく書いてあり、とても勉強になります。また、フォーラムに参加している方には、実際に赤ちゃん子育て中の方もたくさんいて、さまざまな意見を聞けて大変参考になります。赤ちゃん歯科を通して、健全な口腔を作ることは、ひいては全身の健康につながるということがよくわかってきました。赤ちゃん歯科は「究極の予防歯科」です。みなさんの赤ちゃん歯科フォーラムへの参加お待ちしております。

(岸 望 歯科助手・うつぎざき歯科医院)



赤ちゃんすごろく



ウェビナー告知板

□ Web セミナー (参加費：3,000円)

2022年9月12日(月) 20:00～22:00

パネリスト：渡辺 勝

実践！ヘルスケア診療で行うコミュニケーション (会員限定)

□ 新オンラインサロン (参加費無料) 毎月第2火曜日

2022年9月13日(火) ホスト：島野圭介

「歯を守る う蝕治療—非切削う蝕治療へのパラダイムシフト—」
発刊記念

著者・杉山精一代表に聞かずに読んでほしいこと、本にはかけなかったこと、etc.

2022年10月11日(火) ホスト：古市貴暢

HCM 後夜祭 アルコールありあり

2022年11月8日(火) ホスト：島野圭介

ウィステリア友の会

院内インターネット バックアップ回線のすすめ



森 一弘 (学会認定ウイステリアサポート技術者 アクセス代表)

最近、クラウド型のアポイント管理システムを使っておられるところも多くなり、院内システムにインターネット回線をつないでいる率が高くなっているようです。院内にサーバーがあるネットワークシステムの場合は、インターネットが繋がってなくても使えますが、クラウド型のシステムはインターネット接続が切れてしまうと使えなくなります。

先日、このようなクラウド型管理システムをご使用のサポート先の歯科医院から「急にインターネットが繋がらなくなった」と電話が入り対応をしたのですが、まずインターネットが繋がらないとパソコンの遠隔操作ができないので、電話であれこれやりとりしてみたものの回復せず、結果的にクリニックの入ったマンション全体のインターネットがダウンしていることがわかりました。こうなると院内で何をやろうと回復はしません。外的な復旧を待つしかない。数年前にも、道路工事のパワーショベルが電線を切ってしまう。丸一日診療ができなかったクリニックもありました。

こんなことが頻繁に起こっても困りますが、そのためのインターネットバックアップ回線をできるだけ低コストで準備するという提案をしてみたいと思います。

バックアップ回線を準備する場合に、まず考えることは、メイン回線と違う種類の回線を選ぶことが大切です。具体的にいうと、メインが光回線で、サブ回線も光回線であれば、どちらも同時にダウンする可能性が高くなります。それでは意味がありません。この場合一番適したサブ回線は、スマホなどで使う回線ではないかと思います。最近では格安SIMの種類も多いですが、前首相の菅さんが、「携帯電話の料金を下げる」という政策を掲げた影響で、大手のdocomoやauから派生した、ahamoやpovoなども出てきました。

私が今回注目するのがpovoのサービスです。この仕様がクリニックのバックアップ回線に最適です。その理由として、まず基本料金が0円、必要ときに課金して時間制限の容量無制限高速通信ができるというオプションが選べる点です。たとえば、24時間容量無制限通信のオプション課金は330円です。povoは4G回線に加え、5G回線にも対応しているため、回線スピードも申し分ありません。また、いつ解約しても違約金は発生しません。筆者も2022年春からpovoを採用しましたが、大変満足の使い心地です。

一般的に、こういったSIMカードはスマホやタブレットなどの端末にさして使う場合が多く、このpovoも原則として

☆アクセス

〒842-0033

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町豆田 2103-13

TEL.0952-51-1776 ・ FAX.0952-51-1767

携帯 090-1920-7894

URL <https://www.access-dental.jp/>

URL <http://www.access-pcdoc.jp>

E-mail kazu@access-pcdoc.com

Wi-Fi ルーターでの使用は推奨してないものの、SIMカード専用のルーターでも使える実績があるようです。

ひとつの例として、NEC Aterm PA-HT100LN-SW という機種は、こういったSIMカードをさして使うタイプのルーターで、このpovoが使えるようです。IPアドレス設定などを、通常歯科医院で使っているルーターと同じ設定にしたうえで、もしものとき、すぐに繋ぎ替えるように控えておけば安心ですね（この機種以外にもいくつか存在するようですが、ここでの紹介は割愛します）。

povoについて少し補足ですが、基本料金0円ではあるものの、契約を持続させるために最低180日に1回はなんらかの課金をしないと契約継続ができません。一番安いオプション課金（24時間容量無制限）330円を年2回で契約継続ができるので、ランニングコストは年最低660円です。インシャルコストはSIMカード専用ルーターの機材代（約15,000円〜）になります。povoのSIMカードはバックアップ回線専用でなく、診療時間外に院長用として持ち歩いて使うこともできるので、その点でも便利だと思います。povoの必要に応じて課金して使うシステムは、低コストで機動力のあるインターネット回線が持てるので有効ではないでしょうか。



SNS/YouTube で情報発信中！

学会 web サイトの更新情報（セミナー・イベント情報）をほぼ随時発信中！ 医院のスタッフの方もどなたでも登録OK！
*会員限定のメールマガジンも不定期配信！ 事務局までメールアドレスを登録してください。



マー君の
enjoy my life

by 河野正清

Vol.3 不労所得

2020年2月末(65歳)で開業38年目の河野歯科を廃業してからまったく働いていません。厳密には99%かな?、まあそこは無視ということでお願いします。働いていないのに生活できていにはわけがあります。不労所得、という収入です。

不労所得だけで生活できるなんて、現役時代にどんだけ稼いで、どんだけの資産があるんだあ〜。ふざけるなあ〜!! と思うのですが、まあ興奮せずに読み進めてください。

総務省が公表している「統計からみた我が国の高齢者」によると、70歳以上人口は2,791万人で総人口の22.2%だそうです。そして70歳以上の就労率は17.2%、逆にいうと82.8%、2,311万人の人が就労していません。この人たちはどうやって生活しているのでしょうか? そうです、年金という不労

所得で生活しています。もちろん、なかには年金以外の所得もあって余裕で生活している人もいるでしょうが、大多数は年金で生活しているはずです。年金だけで生活できるの? と思うでしょうが大多数の人はそうしているはずです。毎月の年金額よりも少ない支出額で生活すればいいのです。それにはいろいろと生活の仕方に工夫が必要ですが、そうしないと貯金があってもどこかで破産します。70歳以上になると多くの人たちが、年金という不労所得で生活しているはずです。

これを読んでいるのは今現在就労している人ですし、70歳なんてまだまだ先、と思っているはずですが、人間いつかはその年齢に達するはずです、幸運? にもその前に死亡しない限り、ですから、今からそのときを想像したり、考えたり、備えておくことをお勧めします。


私の場合は、生活コストを削減しま

2021.8.7 日本最北端宗谷岬にて
自転車で日本一周するぞ!



した。毎月必要な支出額が不労所得以下になるようにしました。まあでも、そんなに悲壮感を伴ってはいません。お金をあまり使わずに生活することは、思った以上にできるものです。

もう一つ実行したことは、年金額を増やすことです。65歳まで国民年金を納付し続けたり、国民年金基金に加入したりしました。自分がいくら年金が貰えるか? はネットで簡単に知ることができます。また年金額を増やすにはどのようなことができるのか? もネットで簡単に知ることができます。

どうですか? ちょっとは考えさせられて、ちょっとは行動を起こさなきゃ、と思いませんか? 

復活!!

The HyG Times

「ハイジなわた歯」 2022.9.2

ハイジ・タイムズ



インスタライブ 開催

インスタライブ「9時のハイジ」を7月5日21時から久しぶりに開催しました!

半年ぶり(!)でしたが、参加してくれた方やコメントをくれた方もいてやっぱり顔を合わせてお喋りは楽しいですね♪

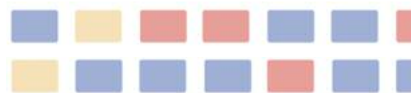
テーマは特になく、自由にお喋りする「9時のハイジ」! また定期的に関催していきます♪





リレー投稿

CRASP あれこれ



No.4 コーラが主食？ の男性

初診が 1995 年 11 月（当時 32 歳）の男性です。6のクラウンがコアごと脱離しての来院です。その後中断を繰り返しながら、カリエス治療、メンテナンスを行っています。現在 58 歳、前任者の退職により 2009 年より私が担当しています。担当以前のサブカルテよりコーラを頻繁に飲んでいることは確認できていたので聞いてみると、コーラの量は増えているとのことでした。その後もメイン

テナンスのときなどにコーラの状況を確認してみると、「1.5ℓ くらいは飲む、飯はあんまり食わんのや」「ビール飲む人と同じでしょ」等、朝、昼食せずに水代わりにコーラで夜一食、夜中もコーラが有りの生活です。改善する気はなさそうです。当然カリエスの進行は止まっています。その後 CRASP を行っていますが何回しても同じです。1 日 1 食、それ以外はコーラ、夜中もコーラあり、歯磨き

は 1 日 1 回です。歯磨き回数のところの話では少し改善しようかなという感じは見られますが、コーラに関しては難しいようです。最近では歯周炎にも問題が出てきています。カリエスの進行も止まっています。ただ、こんな状態でも本人には全く困り事はありません。メンテナンスをしながらこの人の行動変容のスイッチはどこにあるのだろうと悩みます。
先日、東京ヘルスケアグループスタッ



1995.11.1 初診時のパノラマエックス線写真。6の脱離で来院。

1 回目（2020.4.1）の CRASP. この後何回か CRASP を行うが結果はまったく同じ。



2002.12.20 口腔内写真。カリエスの進行は止まっていない。（このころより当院も口腔内写真を撮影し始めた）



2022.5.6（現在）の口腔内写真。



高齢者のヘルスケア診療

ここでは、ほぼ85歳以上の人を頭に描いて「高齢者」と呼んでいます。そう耳にした途端、「訪問やってないから」と腰が引けてしまいませんか? 「だれもかれも訪問する必要はないでしょう、むしろ地域の他職種にどう繋ぐかが大事ですよ」足立融さんのこんなアドバイスからこの企画が始まりました。85歳以上のヘルスケア診療って、どんなものでしょう? どんな困難があり、どんな課題があるのでしょうか。

永く定期管理を続けて85歳になった方が来院されたときに、口の中にしか関心をもたない人がいるのでしょうか? 「人を診る」なんて、大袈裟なことを言わなくても、患者さんその人のことが気になってしまうはず。高齢になると、誰でもどこかに不具

合が出ます。重い病気をしたり、伴侶を失ったり、親を看取ったり、要介護になったり、高齢者はいくつも幾つも、そういう経験をしています。

そのため、一人ひとりの高齢者の口腔保健の目的や条件は様々なに変化します。そもそもヘルスケア診療では、「歯を残すためだけに、ずっと診てきたわけじゃない」のです。そしてどこかで、地域の他職種にどう「繋ぐ」かも考えなければなりません。

ヘルスケア歯科診療所の高齢者診療の実態は、どうでしょう? この企画を通してヘルスケア歯科診療ならではの高齢者ヘルスケアの基本的な認識をつくりたいと思います。それはきっとヘルスケア歯科診療の幅を広げることにもなるでしょう。

プログラム

9日13:30～16:00 サブテーマ1:「COVID-19」とヘルスケア歯科学会 ホスト:丸山和久

13:30～挨拶	丸山和久(神戸市開業)	
13:35～講演	パンデミック下の歯科医療を振り返る 時系列とその影響	赤司征大(WHITE CROSS株式会社)
14:45～発表	ヘルスケア歯科学会としてCOVID-19を振り返る (会員診療所での対応を含めて)	わたなべ歯科・おおい歯科 さいとう歯科室・おかもと歯科医院
16:00～講演終了		
16:15～交流会・ポスター発表(～17:15)		

10日9:30～14:20 メインテーマ:高齢者のヘルスケア診療 ホスト:高橋 啓

9:30～代表挨拶	杉山精一(日本ヘルスケア歯科学会代表 八千代市開業)	
9:35～趣旨説明	足立 融(境港市開業)・高橋 啓(南宇和郡愛南町開業)	
9:55～基調講演1	歯科にどうしても知ってほしいフレイルの意義	荒井秀典(国立長寿医療研究センター 理事長)
11:20～報告	ヘルスケア診療所における高齢者歯科診療の実態	千草隆治(北九州市開業)
11:30～基調講演2	ヘルスケア診療所だからできるフレイル予防 —高齢者のメンテナンスって何のため?—	足立 融
12:20～まとめ	ヘルスケア診療における高齢者への対応	高橋 啓
13:40～ディスカッション	荒井秀典/足立 融/高橋 啓/進行:秋元秀俊	

10日14:30～16:00 サブテーマ2:子どもから高齢者までカリエスマネジメントできていますか? ホスト:杉山精一

14:30～発表	カリエスマネジメントとは?	田中正大(川口市開業)
14:45～	小児のCRASPを使ったカリエスマネジメント症例	千草隆治(北九州市開業)
15:05～	成人のCRASPを使ったカリエスマネジメント症例	澤幡佳孝(熊本市開業)
15:25～	高齢者のCRASPを使ったカリエスマネジメント症例	林 浩司(真岡市開業)
15:45～質疑とまとめ		
16:00～閉会		

参加費 2日間(会場参加1名/オンライン1名)

	会員	非会員
歯科医師	15,000円	18,000円
スタッフ/その他	8,000円	11,000円
学生・研修医	無料(要証明書)	

□ オンライン参加の場合も1人1アカウントが必要です。
※ リアル会場で申し込み、オンラインへ変更可能です。
その逆も可能です。変更の締切り10月4日(火)まで。

□ キャンセル・お問い合わせについて

事前キャンセルは10月4日までです。手数料を差し引いた参加費を返金いたします。お問い合わせは10月8日17時まで。

※ 会場参加は定員(100名)になり次第締め切ります。
※ 参加費に2日目昼食代を含みます(会場参加のみ)。
※ YouTube配信およびアーカイブ配信はありません。
※ ヘルス(学会通貨)での支払い可能です。
(歯科医師20ヘルス、スタッフ10ヘルス)。
希望される場合は事務局までお問い合わせください。

申し込み締切 リアル会場:9月30日(金)18時/オンライン:10月4日(火)18時

